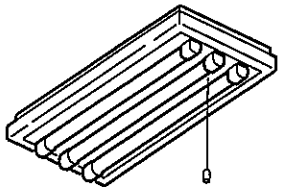
Panasonic®

取扱説明書

保管用
保証書別添付
施工説明付き

住宅用照明器具(シーリングライト)

品番 HA4174GPL HA6174GPL



HA6174GPL
(品番によりランプの本数が異なります)

お客様へ このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
ご使用前に「安全上のご注意」(1〜2ページ)を必ずお読みください。
保証書は「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめ、取扱説明書とともに大切に保管してください。

工事店様へ この説明書は必ずお客様にお渡しください。

上手に使って上手に節電

安全上のご注意 必ずお守りください

人への危害、財産への損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。
■誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

⚠ 警告	「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。
⚠ 注意	「傷害を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■お守りいただく内容を、次の図表示で説明しています。

禁止	してはいけない内容です。
必ず守る	実行しなければならない内容です。

⚠ 警告

■次のような場所には取り付けない
火災、感電、落下によるけがのおそれがあります。

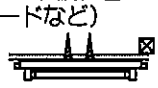
・壁面

・不安定な場所

・凹凸のある場所(例:下図)

船底天井　格子天井　竿縁天井

・補強のない薄い場所(ベニヤ板、石こうボードなど)



・傾斜した場所

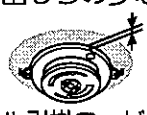
●この器具は水平天井面取り付け専用です。

■スイッチ操作のひもなどに無理な力をかけない
落下によるけがのおそれがあります。
●引きひもにぶらさがったりしないでください。

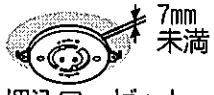
■器具を改造したり、部品交換をしない
火災、感電、落下によるけがのおそれがあります。

■次のような配線器具には取り付けない
火災、感電、落下によるけがのおそれがあります。

・出しろの少ないもの



フル引掛ローゼット



引掛埋込ローゼット
引掛露出ローゼット

・シーリングハンガーが取り付けられたもの

・がたついたり、破損しているもの

・斜めに取り付けられたもの

・ケースウェイに取り付けられたもの

●販売店、工事店に配線器具の交換を依頼してください。(交換には資格が必要です)

■交流100ボルトで使用する
過電圧を加えると過熱し、火災、感電のおそれがあります。

■異常を感じた場合、速やかに電源を切る
異常状態が収まったことを確認し、販売店または別紙ご相談窓口にご相談ください。

⚠注意

必ず守る

■照明器具には寿命があります。設置して10年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化は進行しています。点検・交換してください。
点検せずに長期間使い続けるとまれに火災、感電、落下などに至る場合があります。
●1年に1回は「安全チェックシート」に基づき自主点検してください。

必ず守る

■器具に表示された周波数で使用する
守らないと、火災の原因となることがあります。

水ぬれ禁止

■浴室など湿気の多い場所や屋外で使用しない
火災、感電の原因となることがあります。
●この器具は防湿、防雨型ではありません。

禁止

■温度の高くなるものを器具の真下に置かない
火災の原因となることがあります。
●器具の真下にストーブなどを置かないでください。

■他の調光器と組み合わせて使用しない
調光機能が付いた壁スイッチなどと組み合わせて使用すると、火災の原因となることがあります。
●販売店、工事店に調光器の取り外しを依頼してください。（取り外しには資格が必要です）

使用上のご注意

●点灯中や消灯直後、プラスチックの伸縮により若干のきしみ音が照明器具から発生することがありますが、異常ではありません。

付属部品の確認

施工する前にまず付属部品をご確認ください

●本体取り付け用付属部品

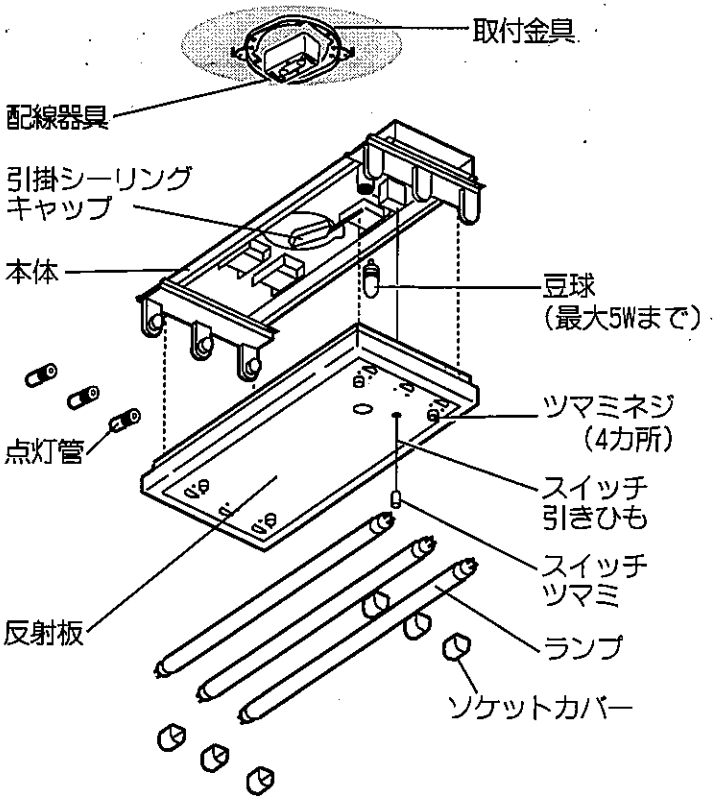
- □配線器具（角型引掛シーリング(1個)）
- □引掛シーリング用木ネジ(2本)
- □取付金具(1個)
- □取付金具用木ネジ(2本)

豆球（1個）

点灯管（個数は品番により異なります ☞4ページ「仕様」参照）

●使用しない付属部品は大切に保管してください。引っ越しなどで配線器具が変わったときに必要な場合があります。

各部のなまえ

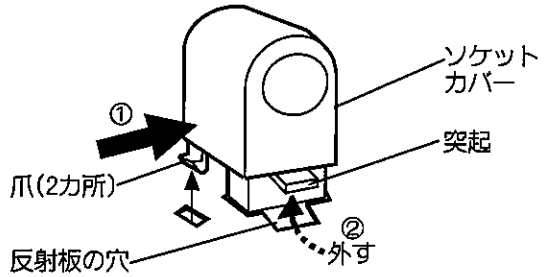


（本体形状・ランプの数は品番により異なります。）

取り付け前の準備

1 ソケットカバーを外す

①矢印の位置を両側から押さえて爪(2カ所)を外す
②ソケットカバーの突起を反射板の穴から外す

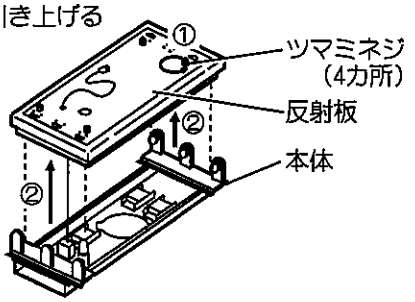


2 ランプを外す

☞4ページ「ランプを交換する」手順 **2** 参照

3 反射板を外す

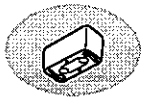
①ツマミネジ(4カ所)を左に回して外す
②反射板を上に引き上げる



照明器具を取り付ける　安全のため、電源を切ってから行ってください

1 天井の配線器具を確認して、取り付けの準備をする

天井に下図のような配線器具が付いている場合、取り付けできます。 下記の準備を行ってください。

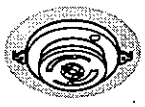


角型引掛シーリング
WG1000

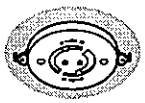
丸型フル引掛シーリング
WG5005
WG5015

丸型引掛シーリング
WG4000　WG4420
WG4425　WG1500

付属の取付金具の取り付けが必要です



フル引掛ローゼット
WG6005



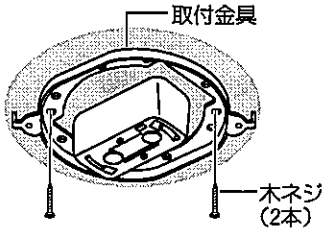
引掛埋込ローゼット
WG6000　WG6130
WG6420

そのまま取り付けできます

補強材のある場所に付属の木ネジ(2本)で取付金具を取り付ける

⚠ 警告

必ず守る **取付金具が十分な強度で取り付けられていることを確認する**
落下してけがのおそれがあります。



●ボルトによる取り付け、アウトレットボックスに取り付ける場合は、販売店、工事店に依頼してください。
ボルト取り付け、アウトレット取り付けをする場合は別売りの取付金具(補修部品:HK956000SU)が必要です。

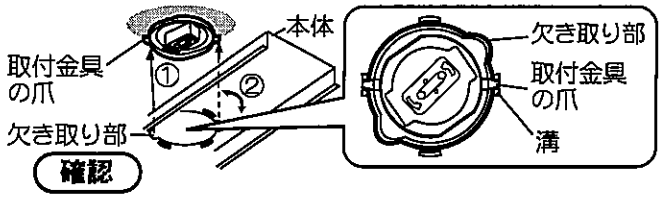
上記以外の配線器具の場合、または配線器具が設置されていない場合は、取り付けできません。

◎販売店、工事店に同梱の配線器具への取り替え、取り付けをご依頼ください。
◎工事には資格が必要です。

2 本体を取り付ける

①取付金具の爪と本体欠き取り部を合わせて、押し上げる
②本体を回して取付金具の爪を溝にはめ込む

※この時点で本体は固定されません。反射板を取り付ける際に固定されます。

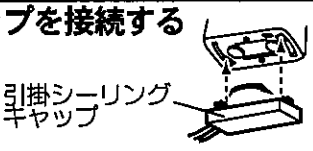


確認

●取り付け後、本体の溝に取付金具の爪がきっちりと入っていることを確認する。

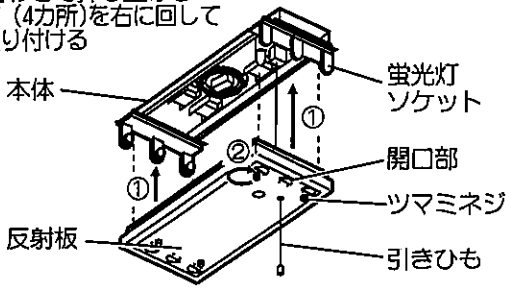
3 引掛シーリングキャップを接続する

右に回して確実に接続する



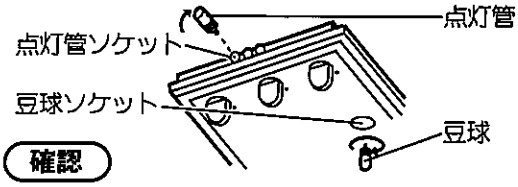
4 反射板を取り付ける

①反射板に引きひもを通し、蛍光灯ソケットと反射板の開口部を合わせて押し上げる
②ツマミネジ(4カ所)を右に回して反射板を取り付ける



5 豆球、点灯管を取り付ける

①豆球ソケットに、豆球を右に回して取り付ける
②点灯管ソケットに、点灯管を右に回して取り付ける

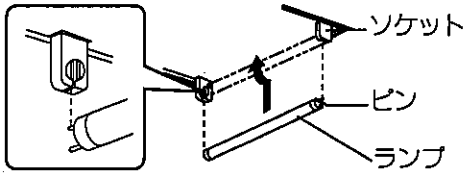


確認

●取り付け後、豆球、点灯管がゆるんでいないか確認する。

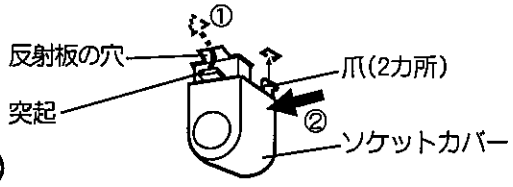
6 ランプを取り付ける

本体ソケットにピンを差し込み90°回す



7 ソケットカバーを取り付ける

①ソケットカバーの突起を反射板の穴に引っ掛ける
②矢印の位置を両側から押さえて、爪(2カ所)を反射板に差し込む



確認

●取り付け後、ソケットカバーの爪や突起が外れていないか確認する。

点灯順序（引きひもによる操作）

スイッチ引きひもを引くたびに、点灯状態が下記のように切り替わります。

HA4174GPL ┌全灯→1灯→豆球→消灯┐

HA6174GPL ┌全灯→2灯→豆球→消灯┐

ランプを交換する

電源を切って、ランプやその周辺が冷めてから行ってください

●ランプが黒化して明るさが低下したり、消灯や点滅をくり返したりするようになるとランプの寿命です。
パナソニック製ランプをお買い求めください。

ランプの種類が表示されています

1 ソケットカバーを外す

☞2 ページ
「各部のなまえ」

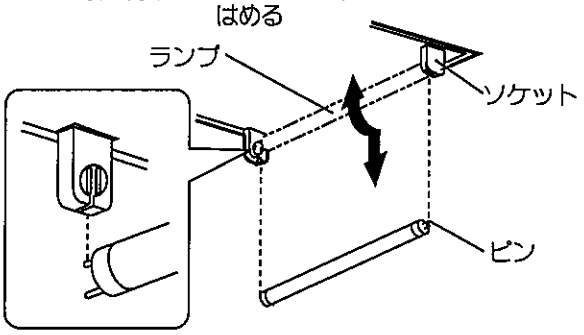
取り付け前の準備

手順 1 参照

2 ランプを交換する

●取り外す……ランプを90° 回して外す

●取り付ける…ピンを差し込み90° 回して
はめる



3 ソケットカバーを取り付ける

☞3ページ
「各部のなまえと取り付けかた」

取り付けかた

手順 7 参照

お手入れについて

電源を切って、ランプやその周辺が冷めてから行ってください

●明るく安全に使用していただくため、定期的（6カ月に1回程度）に清掃してください。
・汚れがひどい場合は、石けん水にひたした布をよく絞ってふきとり、乾いたやわらかい布で仕上げてください。
●シンナー、ベンジンなどの揮発性のものでふいたり、殺虫剤をかけたりしないでください。変色、破損の原因となります。

仕様

器　具	使用電圧	周波数	消費電力	付　属　ラ　ン　プ	点灯管
HA4174GPL	AC100V	50または60Hz専用	44W	20形蛍光灯　FL20SS　2本	FG-1E　2個
HA6174GPL			66W	20形蛍光灯　FL20SS　3本	FG-1E　3個

保証とアフターサービス

よくお読みください

修理・お取り扱い・お手入れなどのご相談は・・・
まず、お買い上げの販売店へお申し付けください。

転居や贈答品などでお困りの場合は・・・
●修理は、「修理ご相談センター」へ！
●その他は、「お客様ご相談センター」へ！

■保証書（別添付）

保証書は、必ず「販売店名、購入日」などの記入を必ず確かめ、お買い上げの販売店からお受け取りください。
よくお読みのあと、保管してください。
保証期間はお買い上げ日より1年間です。
但し、安定器については3年間です。（ランプなどの消耗品は除きます。）
※保証の例外　24時間連続使用など、1日20時間以上の長時間の使用の場合、保証期間は半分となります。

■補修用性能部品の保有期間 6年

この照明器具の補修用性能部品（電気部品）を製造打切り後最低6年間保有しています。
注）補修用性能部品とは、機能を維持するために必要な部品です。

修理を依頼されるとき

ご連絡いただきたい内容
①製品名 ②品番 ③お買い上げ日 ④異常の状況（できるだけ具体的に）

●保証期間中は、お買い上げ日を特定いただき、お買い上げの販売店までご持参ください。販売店が修理させていただきます。

●保証期間を過ぎているときは、修理すれば使用できる製品については、ご要望により修理させていただきます。

●修理料金は次の内容で構成されています。

技術料　診断・修理・調整・点検などの費用です。
部品代　修理に使用した部品および補助材料代です。
出張料　ご依頼により技術者を派遣する費用です。

パナソニック電工株式会社　インテリア照明事業部
〒571-8686 大阪府門真市門真1048

© Panasonic Electric Works Co., Ltd. 2004-2010

HA6174GPL-T3A3

N0304-040510